

KITAKAMI WALKABLE CHALLENGE

もっと歩きたくなる、
過ごしたくなる街へ。



歩く人も、
過ごす人も、
沿道の人も。
みんなにとって居心地がよく、
歩きたくなるまち北上を目指して、
ベンチやテーブルなどを置いたり、イベントをしたり、
道路空間を実際に使ってみる社会実験を行います。

2026
9月19日土
—
10月4日日
実施

もっと歩きたくなる、過ごしたくなるまちを目指し、 人と人とのつながりや、にぎわいが生まれる空間をつくります。



今年度のきたかみウォークアブルチャレンジは、
普段は車や人が通る道路を市民や事業者の
活動の場として活用し、新しいまちなかの使
い方に挑戦します。



◎例えばこんな使い方



ひと休みする



食べる



買う



遊ぶ・楽しむ

主な開催イベント

9/19 ㊦ 🎭 クラシックカーミーティング(10:00~14:00)

9/20 ㊦ 🛍️ きずなフリーマーケット(10:00~15:00)

9/26 ㊦ 🍴 ビッグランチ × 健康福祉イベント 🎭 まちなかアトリエ(10:00~15:00)

9/27 ㊦ 🛍️ きたかみ朝市(7:00~11:00) 🎭 まちなかアトリエ(10:00~15:00)

10/3 ㊦ 🛍️ というマルシェ(10:00~15:00) 🎭 青空eスポーツ

詳しくは
こちらから



他にも期間中に様々なイベントを企画中!ぜひお越しください!

Q |

なんのためにやるの?

A |

北上を、もっと魅力的な街にするための取り組みの一つとして行います。

北上市では、令和3年度に中心市街地のこれからの姿を示す「未来ビジョン(地区再生計画)」を策定しています。その中で、北上駅西口・諏訪町・本通りをまちなかの重要な拠点として位置づけ、それぞれをつなぐ道路を「move street ~まちなかの背骨~」として、歩きやすく、過ごしやすい空間へ整備していくことを目指しています。

きたかみウォークアブルチャレンジは、その実現に向けた社会実験です。実際に道路の使い方を変え、市民やまちなかを訪れたみなさんに、歩いたり、立ち止まったり、過ごしたりしてもらいながら、その使われ方や反応を確かめます。そこで生まれた気づきや声を、これからの整備やまちづくり活かしていきます。まちで過ごすことそのものが、これからの北上と一緒に考えるきっかけになります。

